

<平成21年度事業報告概要>

(1) 人材育成事業

①情報通信人材研修事業

社団法人情報サービス産業協会の助成金に基づく研修 6コース実施

- ・「プロジェクト管理入門編」 開催日：7月23日 参加者：13名
- ・「新入社員のビジネス文書セミナー」 開催日：7月28日 参加者：21名
- 開催日：7月29日 参加者：16名
- ・「SQL入門」 開催日：9月10日～11日 参加者：20名
- ・「データベース設計」 開催日：9月17日～18日 参加者：16名
- ・「システム開発のためテスト技法」 開催日：10月15日～16日 参加者：14名
- ・「プロジェクト管理上級編」 開催日：11月26日～27日 参加者：12名

②埼玉大学との連携強化

- ・実務教育：非常勤講師として会員企業経営者10名派遣
- ・IT 関連講座開設支援「職業と情報」

③eラーニングの活用

日本ソフトウェア協会と共催 参加企業：13社

(2) 地域情報化推進事業

①「彩の国ビジネスアリーナ2010」

埼玉県の産業振興を図るため、(財)埼玉県中小企業振興公社が中心となり、埼玉県・地元金融機関等との共催により「ビジネスイベント」を開催

<彩の国ビジネスアリーナ2010開催事業実績>

- ・開催日時：平成22年1月27日(水) 10:00～18:00、28日(木) 10:00～17:00
【前回平成21年1月27日(火) 10:00～18:00、28日(水) 10:00～17:00】
- ・開催場所：さいたまスーパーアリーナ
埼玉県さいたま市中央区新都心8番地
- ・主催：(財)埼玉県中小企業振興公社、(社)埼玉県情報サービス産業協会、
(株)埼玉りそな銀行、(株)武蔵野銀行、埼玉縣信用金庫、飯能信用金庫、
川口信用金庫、青木信用金庫
- ・共催：(財)埼玉りそな産業協力財団、(財)全国中小企業取引振興協会
(財)茨城県中小企業振興公社、(財)栃木県産業振興センター、
(財)群馬県産業支援機構、(財)千葉県産業振興センター、
(財)長野県中小企業振興センター、(財)東京都中小企業振興公社
- ・来場者数 14,807人(1日目7,880人、2日目6,927人)
【前回12,700人(1日目6,537人、2日目6,163人)】
- ・実施概要
A. 技術・製品展示会
・出展者数 588企業・団体、651小間 【前回405企業・団体、467小間】

B. 広域商談会

出展者が招へい発注企業と具体的な発注案件に基づいた商談を面談形式で行った。

- ・ 日時：平成 22 年 1 月 27 日（水） 11:30～16:00
28 日（木） 11:30～16:00
- ・ 参加者数：発注側企業延べ 21 社（1 日目 11 社、2 日目 10 社）
【前回 27 社（1 日目 16 社、2 日目 11 社）】
- ・ 商談件数：219 件（1 日目 117 件、2 日目 102 件）
【前回 400 件（1 日目 253 件、2 日目 147 件）】

C. 講演会

自動車関連、航空関連参入、下請け取引改善、オプト、植物工場など多岐にわたり、中小企業に興味深いテーマで講演会を開催した。

平成 22 年 1 月 27 日（水）

- ・ 自動車産業フォーラム：県新産業育成課
「次世代自動車への取り組みについて」
（株）本田技術研究所 専務取締役 川鍋 智彦 氏
受講者：300名
- ・ 自動車産業フォーラム：県新産業育成課
「自動車産業変革期のビジネスチャンス！」
早稲田大学創造理工学部大学院 教授 大聖 泰弘 氏
受講者：300名
- ・ 下請取引改善講習会：公社
「下請代金支払遅延防止法及び下請中小企業振興法について」
（財）全国中小企業取引振興協会
- ・ 第 8 回首都圏北部 4 大学新技術説明会：埼玉大学
「4u 新技術説明会「2, 3 年先の環境ビジネス創出に向けて」

平成 22 年 1 月 28 日（木）

- ・ 埼玉オプトビレッジ構想推進フォーラム
「大学・研究機関等のオプト関連シーズの紹介」
（独）科学技術振興機構を含む大学・研究機関
- ・ 航空関連産業参入セミナー
「航空産業の現状と将来性」
日本飛行機（株） 航空機整備事業部 技術部長 佐藤 敏男 氏
- ・ 植物工場促進セミナー
「植物工場の夢と課題」
大阪府立大学名誉教授・客員教授 池田 英男 氏

- ・ 植物工場促進セミナー
「植物工場の概要」
植物工場普及振興会会長 田澤 信二 氏
- ・ 植物工場促進セミナー
「植物工場促進のための支援策について」
農林水産省、経済産業省

D. 同時開催

- ・ 産学連携フェア・産学連携促進交流会
各大学・研究機関が保有する最新のシーズをパネル展示するとともに相談コーナーを設置した。
来場者、彩の国ビジネスアリーナ2010出展企業、大学など関係者を対象とした産学連携促進交流会を開催した。
- ・ 自動車産業フォーラム
埼玉県のリーディング産業である自動車産業の状況を情報発信し、「安全」「環境」など将来の自動車社会における課題や可能性などを取り上げながら、自動車産業の理解を深めた。
- ・ 埼玉県環境ビジネスフェア2010
埼玉県が県内の中小企業における環境に対応したビジネスを紹介した。
- ・ ながのモノづくり技術展2010：（財）長野県中小企業振興センター
長野県の新技術新工法および特色加工技術・自社製品を保有する企業と関東圏を中心としたメーカーなどとの出会いの場を設け、新たなビジネスパートナーを開拓することを目的に開催した。

E. 招待企業出展 4社

本田技研工業（株）、SMC（株）、富士ゼロックス（株）、エスペックミック（株）

②第14回「ホームページコンテスト2009」

当協会のイベントとして知名度も向上し、今年度も県内外より広く応募者があり平成22年1月19日多くの来賓を迎えて表彰式が行われ、県知事賞を始めさいたま市長賞・総務省関東総合通信局長賞・経済産業局関東経済局長賞等が授与された。

- ・ 公募期間 : 平成21年5月1日～10月15日
- ・ 表彰式 : 平成22年1月19日（火）
- ・ 最終審査 : 11月25日 応募総数 111作品・参加者 199名

<ホームページコンテスト2009入賞者>

賞	作品タイトル	氏名	人数	学校名・企業名/職種
埼玉県知事賞/富士通賞	さくら草公園の四季	木下 末子	1	主婦
さいたま市長賞	気軽にできる eco	武藤 毅 他	12	(株)フジミック埼玉/ソフトウェア開発 (株)フジミック埼玉
総務省 関東総合通信局長賞	さいたま建築探訪	斑目 拓也	1	会社員/web 関係
経済産業省 関東経済産業局長賞	川越市立博物館	王 為勇	1	中央情報専門学校
最優秀賞	登山	栗城 宏一朗	1	松伏町立松伏第二中学校
優秀賞	信号機について	林 大祐	1	松伏町立松伏第二中学校
最優秀賞	WATER	吉永 良太	1	中央情報専門学校
優秀賞	Green Project	茜谷 坊 他	4	埼玉県立浦和工業高校
最優秀賞	黒谷の道をゆく (知られざる京の散歩道)	山谷 幸司	1	自営業/販売
優秀賞	コバトン PR サイト	岩崎 佳奈他	4	フリー/一般事務 チーム、アスタソク
最優秀賞	マイ ガーデン	関根 三世子	1	主婦
優秀賞	古代遺跡と巡礼の旅	丸谷 武志	1	コンサルタント
最優秀賞	Let's!! エコライフ	北 優子	1	AGS(株)/SE
優秀賞/麒麟ビール賞	埼玉地酒紹介	柴 宏和	1	AGSビジネスコンピューター(株)/ プログラマー
富士通賞	さくら草公園の四季	木下 末子	1	主婦
FM NACK5章	ぶら〜り鎌倉	豊田 陽香	1	幸手市立幸手中学校
埼玉新聞社賞	インフルエンザについて	武田 翼	1	松伏町立松伏第二中学校
日刊工業新聞社賞	Green Project	茜谷 坊 他	4	埼玉県立浦和工業高校
サンケイリビング新聞社賞	2009 年北海道の思い出	上原 より子	1	主婦
大宮アルディージャ賞	自転車一人旅	熊木 輝明他	3	AGS(株)/情報サービス ちゃりだー

③「セミナー」「ビジネス交流会」の開催

- ・タイムリーなテーマを選定し、新ビジネス展開・会員相互のビジネス情報の交流を推進する

「異業種との連携強化」・・・ビジネスチャンスの拡大

・ 商工会議所などの経済団体と連携し、県内企業の IT 利活用促進を図る

<経営者セミナー>

日時：平成22年3月17日（水）

場所：さいたま市浦和コミュニティセンター 参加者：82名

講演1 「総務省における情報通信関連施策について」

講師：関東総合通信局情報通信部情報通信連携推進課長 瀬高 隆裕 氏

講演2 「経済産業省における情報関連施策について」

講師：関東経済産業局地域経済部情報政策課長 梶田 昌幸 氏

講演3 「UP-デジタルインクルージョンの推進」

講師：マイクロソフト株式会社

SMB ディストリビューション統括本部 統括本部長 マイケル ダイクス 氏

チャンネル&テリトリーマネージメント部 パートナーテリトリーマネージャー

浅野 英昭 氏

<第1回ビジネスセミナー>

日時：平成21年6月3日（水）

場所：大宮ソニックシティ604号室 参加者33名

セミナー：富士ゼロックス埼玉 「ゲートウェイ型情報セキュリティサービスのご紹介」

セミナー：AGS(株) 「マルチペイメントネットワークのご紹介」

セミナー：ミツイワ(株) 「顧客管理を核とした通販システムのご紹介」

<第2回ビジネスセミナー>

日時：平成21年9月29日（火）

場所：大宮ソニックシティ604号室 参加者32名

講演：「IT 企業のための新規開拓飛び込み・テレアポのコツ」

講師：安達裕哉 氏

トーマツイノベーション(株) シニアマネージャー

セミナー：株式会社フジミック埼玉 「マイグレーションツール・カールのご紹介」

セミナー：株式会社フジコミュニケーション 「生産管理支援ツール・はやて丸ご紹介」

<第3回ビジネスセミナー>

日時：平成21年12月3日（木）

場所：大宮ソニックシティ601号室 参加者33名

講演：「クラウドコンピューティングの最新状況」について

講師：山谷 正己 氏（やまや まさき）

米国 Just Skill 社・社長。名桜大学客員教授。

<地区異業種ビジネス交流会>

日時：平成22年2月3日（水）

場所：大宮ソニックシティ604号室 参加者35名

講演：「関東経済産業局における地域イノベーションパートナーシップの推進について」

講師：経済産業省関東経済産業局情報政策課情報技術係長 長野 雅仁 氏

④「新産業支援機関」に参画

埼玉県・さいたま市の創業・ベンチャー支援事業の支援機関として、IT 業界に起業・進出したい人に対する相談・技術支援などを行う

⑤ 「IT なんでも相談室」の開設

- ・ 政府・県の施策に協力して、中小事業者のIT 投資・情報化等についての相談窓口を事務局に設置
- ・ 専用電話開設 専用電話 048-660-1788

(3) 調査研究事業

①地方公共団体情報化施策動向に関するアンケート調査

県下の地方公共団体を対象に情報化動向を把握し、地域情報化戦略立案や情報化計画策定等情報提供と地域情報サービス産業の技術力向上を目的として実施

- ・ 平成 22 年 2 月 対象 県内 71 市町村
- ・ 調査報告 SAI-PRESS64 号に掲載予定

②県内企業アンケート調査

県内企業を対象に情報化動向及び、情報化の及ぼす労働状況を把握し、これらの情報を提供することにより、地域情報サービス産業の技術力向上を目的として実施

- ・「彩の国ビジネスアリーナ2010」開催時 1 月に出席企業を調査
- ・ 調査報告 SAI-PRESS64 号に掲載予定

③プロジェクト管理技術・開発方法・先進ITの研究

- ・ 部会月 1 回 年 12 回開催
- ・ 研修合宿 平成 21 年 10 月 23・24 日 秩父 羊山亭にて 参加者 11 名
- ・ 活動報告書作成 SAI-PRESS61・62・63号に掲載

④「ITスキル標準導入」セミナー開催

IT 技術者に必要とされる実務能力体系である「IT スキル標準」の導入に関するセミナーをIPAの協力を得て開催

平成 22 年 3 月 6 日 大宮ソニックシティにて 参加者 17 名

(4) 啓蒙・普及事業

① 広報誌「SAI-PRESS」の定期発行：年 4 回

協会の動向を外部にアピールし、協会の知名度をより一層向上させる為、県内唯一の情報サービス産業公益法人として積極的な情報発信を行う

- ・ SAI-PRESS 60号（4月）、61号（7月）、62号（10月）63号（1月）発行

② 「SAI-PRESS 速報」の発信

- ・ 協会に送られた「情報・ニュース・案内」などを会員にメールにて適宜送達

③ 協会ホームページの運営について

- ・ 適宜情報内容の更新を行う

④ 県立工業高校ソフトウェア・ホームページコンテスト大会を後援

- ・ 全国大会出場学校選抜大会であり、人的・財政的支援を行う

(5) 産・学・官交流事業

- ①情報サービス産業振興のために、埼玉県をはじめ経済産業省・総務省等及び JISA・ANIA 等関係諸団体・埼玉大学をはじめとする県内大学、地域共同研究センター、産学官交流協議会等への参画、また国際交流等を行う
- ・「広域関東圏産業クラスター推進ネットワーク」に参画
 - ・「埼玉県 GIS 普及推進研究会」への参画
 - ・北海道情産協訪問—公共情報ソフト開発ジョイント受注について
平成 21 年 7 月 2 日～3 日 参加者 12 名
 - ・第 30 回全情連 (ANIA) おきなわ大会： 11 月 4～6 日開催 参加者 13 名
 - ・「経産省地域イノベーション・トータル拡大戦略会議」大垣市にて 11 月 12・13 日に参加
 - ・(社) 韓国テクノマート 金会長 来協
平成 22 年 2 月 24 日 理事会において「最近の韓国事情について」講演
 - ・「経済産業省・総務省の情報政策について」
平成 22 年 3 月 17 日うらわコミュニティセンターにて「行政セミナー」開催
 - ・東京・神奈川・千葉及び近隣諸県の情報サービス産業協会との連携を強化し、
ビジネス交流会・研修などの行事を推進
- ②新年賀詞交歓会：平成 22 年 1 月 19 日 (火) パレスホテル大宮にて開催 参加者 144 名
諸官庁・諸団体関係者を招くと共に、協会会員の交流、拡大を図る
第 14 回「ホームページコンテスト 2009」の表彰式を同日行う

(6) 福利厚生事業

- ① 協会会員の福利厚生事業
- ・第 14 回ボウリング大会：平成 22 年 2 月 19 日
浦和スプリングレーンズにて開催 参加者 72 名
- ② チャリティー事業
- ・第 14 回チャリティーゴルフコンペ：平成 21 年 9 月 10 日
高麗川カントリー倶楽部にて開催 参加者 28 名

(7) 人材確保・共同求人事業

- ① 共同求人活動事業
- ・学校・企業求人関係懇談会：平成 21 年 10 月 2 日開催 参加者：学校 21 名 会員 32 名
 - ・共同求人 1・2・5 月開催 (合同就職面接会) (さいたま市)
 - ・ヤングキャリアセンター埼玉と共催にて平成 21 年 10 月 21 日「求職者と企業との仕事で会いフェア」開催
 - ・会員企業求人案内：平成 21 年 4 月「SAI-PRESS」に掲載
- ② インターシップの受け入れ
- ・大学、専門学校、県内高等学校から職場実習受け入れる

(8) 会員増強運動

より多くの情報サービス企業を結集し、地域情報サービス産業団体として、活動基盤の確立を図るとともに、協会活動のより充実を図る

目標：10 社 実績：正会員 11 社 賛助会員 3 社 計 14 社

以上